

令和6年度 一般選抜後期日程

小論文（環境学部） 出題のねらい

出題のねらいは持続性問題を当事者として考える能力を問うことにあります。また、持続性問題を当事者として考えると同時に、個人レベルの問題ではなく社会レベルの問題として考えることが期待されます。それは持続性に向けた社会システム変革の可能性を考えるということであり、リサイクルへの協力やエネルギー節約など、現行の社会システムの枠組みの中での個人レベルの小さな努力の積み重ねによって問題が解決できるというような解答は期待されていません。なお、読んでもらった文章は、あくまでも基本的な情報を参考として提供することを目的としており、解答は必ずしもそれに沿ったものである必要はありません。